

史實調査參考資料報告

摘要

所屬(固有名)	職官	終戦時ノモノヲ記ス
關重兵第廿八聯隊	陸軍中尉 聯隊本部附	
全右所在地	氏名	職ノ變更及主ナル參加戰鬪名ヲ記ス
沖繩縣 宮古島	[Redacted]	
支那事變以降ニ於ケル自己ノ略歴	昭和十五年八月日編隊下へ。昭和十五年八月十五日編隊完結。昭和十六年七月三日編隊下へ。昭和十六年八月日編隊完結。聯隊本部自働車三中队	
所在部隊ノ編成年月日及編制裝備ノ概要	[Redacted]	最後ノ所屬部隊ヲ主ニシ向ソノ以前ノ所屬部隊ノ分ヲモ概記ス
所屬部隊作戦經過ノ概要	[Redacted]	
終戦(又ハ主力ノ戦鬪終了)後ノ概況	[Redacted]	歸還輸送ノ狀況ヲモ併記ス
先	[Redacted]	
其ノ他ノ參考事項	[Redacted]	
備考	將校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス	

18

18

史實調査參考資料報告

摘要

所屬部隊 (固有名)	職官	氏名	終戦時ノモノヲ 記ス
輜重第三聯隊	聯隊副官	陸軍中尉	
全右所在地	宮古島		
支那事變以降ニ於ケル自己ノ略歴	昭二二。輜重二補充隊ニ輜重ノ要員トシテ現役ニ入隊 昭二二。三。三。後滿哈爾濱着入隊 昭二二。三。三。在陸軍大尉(聯隊附) 昭二二。九。七。補聯隊副官 昭二二。九。一。五。在陸軍中尉 昭二二。九。三。一。賜一等給 昭二二。九。七。七。編成完結 (三ヶ大 輜重中隊)		
所屬部隊ノ編成年月日及編制裝備ノ概要			
所屬部隊作戦經過ノ概要	南西諸島宮古島守備 昭二二。八。一。四。宮古島上陸 昭二二。九。一。一。南西空襲 昭二二。九。一。一。天梯(作戦ノ足事) 昭二二。九。一。五。休戦		
終戦(又ハ主力ノ戦闘終了)後ノ概況	南西諸島宮古島留守 昭二二。九。一。五。休戦		
先歸郷(又ハ連絡)			
其ノ他ノ參考事項			
備考	將校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス		
歸還輸送ノ狀況ヲモ併記ス			
最後ノ所屬部隊ヲ主ニシテ以前ノ所屬部隊ノ分ヲモ併記ス			







史實調査參考資料報告

摘要

備考	其ノ他ノ參考事項	先 歸郷(又ハ連絡)	終戦(又ハ主力ノ戦闘終了)後ノ概況	所屬部隊作戦經過ノ概要	所在部隊ノ編成年月日及編制裝備ノ概要	所屬部隊(固有名)		全右所在地		支那事變以降ニ於ケル自己ノ略歴	職官	氏名	職官	終戦時ノモノヲ記ス	
						職官	氏名	職官	氏名						
將校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス				昭和十八年八月七日 哈爾濱附近警備 昭和十九年六月一日 高橋司令附近警備 昭和十九年八月三日 南京警備司令部警備 自昭和十九年十月十日 至 昭和十九年十一月十日 南京西門警備 昭和二十年 自三月三十日 至六月三十日 南京西門警備 昭和二十年八月十五日 終戦大部隊換装 昭和二十年三月十七日 浦賀上陸	昭和十五年八月一日 歸郷下令 昭和十五年八月十五日 歸郷 編制 警備本部 第一大隊 警備司令部 (第一大隊) 自勤皇軍 警備 警備司令部本部 合計 計 〇	昭和十五年 警備司令部本部 合計 計 〇	警備司令部本部	警備司令部本部	昭和十五年八月一日 歸郷下令 昭和十五年八月十五日 歸郷 編制 警備本部 第一大隊 警備司令部 (第一大隊) 自勤皇軍 警備 警備司令部本部 合計 計 〇	昭和十五年 警備司令部本部 合計 計 〇	職ノ變更及主ナル参加戦闘名ヲ記ス	職官	氏名	職官	終戦時ノモノヲ記ス

史實調査參考資料報告

摘要

所屬部隊  
(固有名稱)

職官

中隊付  
陸軍中尉

終戦時ノモノヲ  
記ス

全右所在地

宮古島

氏名

[Redacted Name]

支那事變以降ニ  
於ケル自己ノ略  
歴

昭一八二二〇 聯軍一掃支隊・聯軍三軍隊トシテ現役入隊  
昭一八三三七 陸軍中隊付  
昭一七三三一 陸軍中隊付  
昭一九九一五 陸軍中隊付  
昭二〇九〇 陸軍中隊付

職ノ變更及主ナル  
参加戦闘名ヲ  
記ス

所在部隊ノ編成  
年月日及編制裝  
備ノ概要

昭一九七七 編成完結  
(二天 陸自右等中隊)

最後ノ所屬部隊

所屬部隊作戦經  
過ノ概要

一 可也 隊員 二 三 島 寺 中  
昭一九八二 三 島 寺 中  
昭一九九一 三 島 寺 中  
昭一九九二 三 島 寺 中  
昭一九九三 三 島 寺 中  
昭一九九四 三 島 寺 中  
昭一九九五 三 島 寺 中  
昭一九九六 三 島 寺 中  
昭一九九七 三 島 寺 中  
昭一九九八 三 島 寺 中  
昭一九九九 三 島 寺 中  
昭二〇〇〇 三 島 寺 中  
昭二〇〇一 三 島 寺 中  
昭二〇〇二 三 島 寺 中  
昭二〇〇三 三 島 寺 中  
昭二〇〇四 三 島 寺 中  
昭二〇〇五 三 島 寺 中  
昭二〇〇六 三 島 寺 中  
昭二〇〇七 三 島 寺 中  
昭二〇〇八 三 島 寺 中  
昭二〇〇九 三 島 寺 中  
昭二〇一〇 三 島 寺 中

ヲ主ニシ向ソノ  
以前ノ所屬部隊  
ノ分ヲモ概記ス

終戦(又ハ主力  
ノ戦闘終了)  
後ノ概況

南西諸島之古島一駐島

歸還輸送ノ状況  
ヲモ併記ス

先  
歸郷(又ハ連絡)

其ノ他ノ參考事  
項

備  
考

將校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス

史實調査參考資料報告

摘要

所屬部隊  
(固有名稱)

輜重兵隊第八聯隊

職官

中隊附  
陸軍獸醫中尉

全右所在地

宮古島

氏名

[Redacted]

終戦時ノモノヲ  
記ス

支那事變以降ニ  
於ケル自己ノ略  
歴

昭三〇西樺名 輜重兵隊第八聯隊隊附  
昭二七、二八、九 陸軍獸醫少尉任官  
昭二九、四一、五 同 中尉進級  
昭三〇、四三、〇 賜一等給

職ノ變更及主ナル  
参加戦闘名ヲ  
記ス

所在部隊ノ編成  
年月日及編制裝  
備ノ概要

昭三〇、七、一 未編隊完結  
昭二九、七、一 昭三〇、七、一  
ニテ大隊 親自者ニテ中隊

所屬部隊作戦經  
過ノ概要

南西諸島宮古島中隊 昭二九、二、二四 宮古島上陸  
自昭二九、九、一〇 至昭二九、九、二〇 中隊裝  
自昭二九、九、二〇 至昭二九、九、二五 天狗作戦ニ從事  
昭二九、九、二五 終戦

最後ノ所屬部隊  
ヲ主ニシ向ソノ  
以前ノ所屬部隊  
ノ分ヲモ併記ス

終戦(又ハ主力  
ノ戦闘終了)  
後ノ概況

南西諸島宮古島駐留

歸還輸送ノ状況  
ヲモ併記ス

歸郷(又ハ連絡)  
先

其ノ他ノ参考事  
項

備考

將校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス

史實調査參考資料報告

摘要

所屬部隊  
(固有名称)

輜重中隊第二十八聯隊

職官

中隊附  
陸軍大尉

全右所在地

宮古島

氏名

[Redacted Name]

終戦時ノモノヲ  
記ス

支那事變以降ニ  
於ケル自己ノ略  
歴

昭二七.二.一 輜重中隊第二十八聯隊補給隊に現役入隊  
昭二九.九.一 陸軍大尉任官  
昭二九.五.一 第三九師飛行場施設隊に転属  
昭三〇.二.一 輜重中隊第二十八聯隊に轉属

職ノ變更及主ナル  
参加戦闘名ヲ  
記ス

所在部隊ノ編成  
年月日及編制裝  
備ノ概要

第三九師飛行場施設隊昭二七.九.一 宮古島上陸後宮古島陸  
軍飛行場施設隊(甲)

所屬部隊作戦經  
過ノ概要

第三九師飛行場施設隊昭二七.九.一 宮古島上陸後宮古島陸  
軍飛行場施設隊(甲)  
昭二九.二.一 空軍中隊長 自昭二九.二.一 第三九師飛行場施設隊解散  
自昭二九.三.一 天号作戦ニ参加(佐官)  
昭二九.三.一 天号作戦ニ参加(佐官)  
昭二九.三.一 天号作戦ニ参加(佐官)  
昭二九.三.一 天号作戦ニ参加(佐官)

最後ノ所屬部隊  
ヲ主ニシ向ソノ  
以前ノ所屬部隊  
ノ分ヲモ併記ス

終戦(又ハ主力  
ノ戦闘終了)  
後ノ概況

南西諸島宮古島駐留

歸還輸送ノ状況  
ヲモ併記ス

先  
歸郷(又ハ連絡)

[Redacted]

其ノ他ノ參考事  
項

備考

將校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス



史實調査參考資料報告

摘要

所屬部隊  
(固有名)

輜重兵隊二十八隊

職官 大隊附  
陸軍大尉

終戦時ノモノヲ  
記ス

全右所在地

宮古島

氏名

[Redacted Name]

支那事變以降ニ  
於ケル自己ノ略  
歴

昭和十七年七月 陸軍中尉ニ進級  
昭和十八年九月十五日 陸軍中尉ニ進級  
昭和十九年八月三十日 陸軍大尉ニ進級  
自昭和二十三年三月 陸軍大尉ニ進級  
昭和十九年七月七日 疎成定結(看之哈南)

職ノ變更及主ナ  
ル參加戦闘名ヲ  
記ス

所在部隊ノ編成  
年月日及編制裝  
備ノ概要

昭和十九年七月七日 疎成定結(看之哈南)

所屬部隊作戦經  
過ノ概要

昭和十九年八月七日 哈南附近に駐屯  
昭和十九年八月十二日 南西諸島宮古島に備  
昭和十九年十月十日 南西諸島  
昭和十九年三月三十日 宮古島に駐屯  
昭和十九年三月三十日 佐野後事

最後ノ所屬部隊  
ヲ主ニシ向ソノ  
以前ノ所屬部隊  
ノ分ヲモ概記ス

終戦(又ハ主力  
ノ戦闘終了)  
後ノ概況

昭和二十年八月十五日 終戦大沼決戦  
昭和二十年三月二十七日 浦賀上陸

歸還輸送ノ状況  
ヲモ併記ス

歸郷(又ハ連絡)  
先

[Redacted]

其ノ他ノ參考事  
項

古籍及旧住所  
東京市京橋区橋本三丁目  
山本真之助(父)

備考

將校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス

史實調査參考資料報告

摘要

所屬部隊  
(固有名)

輜重兵才二十八聯隊

職官

中隊附

終戦時ノモノヲ  
記ス

全右所在地

宮古島

氏名

陸軍少尉

支那事變以降ニ  
於ケル自己ノ略  
歴

昭和十七年五月十五日 現役入隊 輜重兵才二十八聯隊ニ編入  
昭和二十年一月十日 陸軍少尉ニ任官  
自三月二十日 宮古島ニ於テ天号作戦從事  
至三月二十日

職ノ變更及主ナル  
參加戦闘名ヲ  
記ス

所在部隊ノ編成  
年月日及編制裝  
備ノ概要

昭和十九年七月七日 編成完了

所屬部隊作戦經  
過ノ概要

昭和十七年十二月十五日ヨリ十九年一月七日迄 哈尔  
濱附近 警備  
昭和十九年九月五日ヨリ 宮古島 警備  
昭和十九年十月十日 南西 警備  
十月十三日

最後ノ所屬部隊  
ヲ主ニシ向ソノ  
以前ノ所屬部隊  
ノ分ヲモ併記ス

終戦(又ハ主力  
ノ戦闘終了)  
後ノ概況

昭和二十年八月十五日 終戦大詔 渡来  
昭和二十年三月二十七日 浦賢上陸

歸還輸送ノ狀況  
ヲモ併記ス

歸郷(又ハ連絡)  
先

[Redacted]

其ノ他ノ參考事  
項

[Redacted]

備考

將校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス

史實調査參考資料報告

摘要

所屬(部隊固有)	全右所在地	支那事變以降ニ於ケル自己ノ略歴	所在部隊ノ編成年月日及編制裝備ノ概要	所屬部隊作戰經過ノ概要	終戦(又ハ主力ノ戦闘終了)後ノ概況	先歸郷(又ハ連絡)	其ノ他ノ參考事項	備考
輜重兵隊第二十八聯隊 沖繩縣宮古郡(宮古島)	職官 陸軍中尉	昭和十六年七月、在十八師團中、野戰砲隊中尉として、同師團の支那方面に赴任。同師團は、豫東方面に展開し、同方面に於ける戦況は、同師團の戦況と同様である。同師團は、豫東方面に展開し、同方面に於ける戦況は、同師團の戦況と同様である。	昭和十六年七月、在十八師團中、野戰砲隊中尉として、同師團の支那方面に赴任。同師團は、豫東方面に展開し、同方面に於ける戦況は、同師團の戦況と同様である。	同師團は、豫東方面に展開し、同方面に於ける戦況は、同師團の戦況と同様である。	終戦後、山本支隊に所属し、訓練隊に編入。弱者ヲ訓練、療養ニ務ム。	[Redacted]	[Redacted]	將校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス

24

24

終戦時ノモノヲ記ス

職ノ變更及主ナル參加戦隊名ヲ記ス

最後ノ所屬部隊ヲ主ニシ向ソノ以前ノ所屬部隊ノ分ヲモ概記ス

歸還輸送ノ狀況ヲモ併記ス